山都町図書館だより

声の灯り
ー156号ー

8月によせてー季節の読書案内ー

8/6・8/9「原爆の日」

広島の原爆の日は８月６日。長崎の原爆の日は８月９日です。原爆による多くの犠牲者の方々を追悼する日です。また、８月15日は「終戦記念日」で、第二次世界大戦が終結したことを記念する日です。改めて、平和について考えてみませんか。

すみれ島

今西祐行・文
松永禎郎・絵
偕成社

8/13～16日「お盆」

この時期にご先祖様が里帰りしてくると言われています。おばあちゃん家にやってきたぼんちゃん。おばあちゃんのお手伝いをしてお盆をむかえます。いったい何をするのかな？

ぼんちゃんのぼんやすみ

あおきひろえ作
講談社

図書館からおすすめの本

世界一美味しい手抜きごはん 最速！やる気のいらない100レシピ

はらぺこグリズリー　著
KADOKAWA

2019年第６回料理レシピ大賞受賞！簡単で美味しいお料理が載っています。ぜひ作ってみてくださいね！

ニュクスの角灯（ランタン）

高浜寛　著
リイド社

動乱の明治時代長崎を舞台に、少女が出会う、パリからやってきた道具がおりなす不思議な出来事。熊本県天草市出身の作者が描く、時代の転換期の人々を描いた漫画です。2018年文化庁メディア芸術祭マンダ部門優秀賞受賞・2020年手塚治虫文化賞大賞受賞作品。

第163回　芥川龍之介賞・直木三十五賞決定！

芥川賞

「首里の馬」　高山 羽根子　著　新潮社
「破局」　遠野 遥　著　河出書房新社

直木賞

「少年と犬」　馳 星周　著　文藝春秋

●問い合わせ先　本館　73−1616　清和　82−3033　蘇陽　73−2755
開館日：火曜日から日曜日　休館日：月曜日・祝日・月末日

★令和2年9月のわくわく号運行予定★

※状況によって巡回を中止する場合がございます。
みなさまのご理解とご協力を宜しくお願い致します。

蘇陽地区

月　日	巡回場所・時間
９月２日(水)	馬見原保育園（午前10時20分～）　馬見原公民館（午前11時～）　そよう病院（午後0時～） 蘇陽中学校（午後1時10分～）　菅尾保育園（午後2時30分）　二瀬本保育園（午後2時55分～） 蘇陽小学童蘇陽キッズ（午後3時30分～）
９月３日(木)	長谷交流館（午前10時30分～）　蘇陽南小学校（午後1時～）　そよ風の里ほたる（午後1時50分～） 蘇望苑（午後2時30分～）　はあとふる・けあふる（午後3時～）
９月４日(金)	スクランブル（午前10時30分～）　二瀬本コミュニティセンター（午前11時～） 花上多目的集会所（午後0時30分～）　蘇陽小学校（午後1時10分～）　まこと薬局駐車場（午後2時～） 蘇陽南小学童そよかぜ会（午後2時30分～）　おおのまなび舎Cafe（午後3時～）

清和地区

月　日	巡回場所・時間
９月８日(火)	緑川簡易郵便局（午前10時40分～）　清和支所（午後0時30分～）　清和中学校（午後1時10分～） 大川保育園（午後1時30分～）　清和学童（午後3時～）
９月９日(水)	山都消防署（午前10時～）　井無田診療所横（午前10時45分～）　原尻公民館（午前11時30分～） 清和小学校（午後1時～）　支援ハウス（午後1時40分～）　市野原（午後2時～）

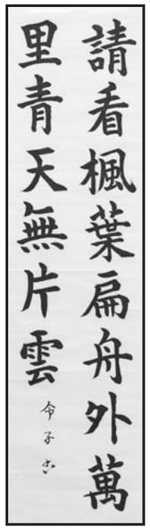
矢部地区

月　日	巡回場所・時間
９月10日(木)	矢部小学校（午後1時～）
９月16日(水)	金内公民館（午前9時45分～）　中島西部コミュニティセンター（午前10時20分～） 中島西部瀬戸バス停（午前10時40分～）　中島南部体育館横（午前11時～）　矢部中学校（午後1時15分～） 白小野（午後2時～）　さくらんぼ愛園（午後2時30分～）　大地（午後3時～）
９月17日(木)	文化の森（午前10時～）　山風華（午前10時45分～）　山都町役場（午後0時30分～）　乳児園（午後1時30分～） ライフライト矢部（午後2時～）　あおぞら・もやい（午後2時30分～）　富士ラーメン（午後3時～）
９月18日(金)	風ノ木（午前10時～）　浜美荘（午前10時35分～）　千寿苑（午後0時30分～）　大矢荘（午後1時15分～） 光露館（午後1時40分～）　彩雲苑（午後2時～）　金内保育園（午後2時20分～）

※図書館利用者カードをお持ちの方は、貸出しに必要ですので必ずお持ちください。
※本をたくさん借りられる方はマイバッグの持参にご協力ください。
※貸出期間は１か月です。次に借りたい方がいらっしゃいますので、返却期限での返却にご協力ください。

書道

和光教室書道部



本田　令子さん（川野）作

季節のうた

馬見原酔山会

空蟬やその来し方を思ひをり　塩井　孝敏
茄子畑カラスたちとの知恵比べ　岩永　周子
ゲリラ雨二重の虹を残しけり　渡辺　勝子

やまなみの会「山脈」

渓流に子らの声する梅雨晴間　岩村ヨシ子
年老いて今年限りの田植え終ゆ　橋本　恵子
紫陽花に頬を寄せたる笑顔かな　草樹　萌
年のせいにしてはならぬと早朝の散歩呼びかくうぐいすの声　今村　芳子
誕生日免許返上と決めてより生き方変化覚悟の上で　山下　弘子
病み し後引きずる足にこっそりと春女苑の花そっと寄り添う　木下スエオ

通潤閑法句会

草刈りに集ふ村人笑み交す　村上　園江
植えつぎは杖をたよりに余り苗　田中かつ美
一斉に植田となりて村安堵　中村　暢子

清和短歌会

一日を淋しく過ごすこの頃は亡き夫想ひ亡き友想ふ　藤本　於蓮
為すべきも為さざるままに早や過ぎしあれもこれもと雨風まかせ　平川　竜
水無月に突然の雨傘をさすバスが来るまで二人寄り添う　坂本　英博